

# 物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

## 事例番号492

|           |        |                        |                                 |
|-----------|--------|------------------------|---------------------------------|
| 発生場所      | 洗面所・浴室 | 精神・意識障害の有無             | リスク<br>C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク |
| 発生場所（その他） |        | なし                     |                                 |
| 関連したもの    | ドア     | 発生内容の分類<br>転倒<br>衝突・接触 |                                 |

### 発生内容

入浴中患者が転倒し、扉ガラスで負傷した。

### 概要

病棟の浴室使用中に転倒し、浴室と脱衣場の間の扉ガラスに倒れ込みガラスが破損した。破損したガラスで右上腕等の多数裂傷、擦過傷を負い一部縫合を必要とした。入浴に付き添った家族がナースコールし看護師が駆けつけたが、すでに自身で起き上がって浴室の椅子に座られていた。患者本人に確認すると、転倒時の記憶はないと言われた。

### 要因

浴室の扉が破損した場合、危険度が高くなるガラスであった。

### 対策

全病棟の浴室扉をアクリル板へ変更した。

### 参照



発生直後の現場  
(危険な破片や血液などは片付けた後)